平成２６年度　第9号
緑丘トピックス
北海道伊達緑丘高等学校
平成26年11月28日（金）

☆☆☆ 生徒が教員の授業を評価しました ☆☆☆

校長　吉田孝一

① この評価は、１０月１４日～２０日に実施、
② 各授業（１０教科４８科目：国語６科目、地歴６科目、公民２科目、数学８科目、理科６科目、英語６科目、保体３科目、芸術７科目、家庭２科目、情報２科目））で、
③ 全校生徒４４１名（一年１５１、二年１３３、三年１５７）が、
④ 各教員（３１名：時間講師３名を含む）の授業を、
⑤ ４段階の評価基準（４点：そう思う、３点：どちらかと言えばそう思う、２点：どちらかと言えばそうは思わない、１点：そう思わない）で評価したものです。
⑥ 目的は、生徒の授業に対する意識･評価を分析し、授業の工夫･改善を行うことにより、生徒の学力向上を図り、教育内容を充実したものにするためです。

「学年ごとの全教科･科目に対する評価の総平均値」を示したものが、次の表です。

授　業　評　価

１　単元の目標や評価の方法が明確に示されている

１年生	２年生	３年生
３．３０	３．３５	３．３４

２　説明や板書、教材等が工夫され、わかりやすい授業である

１年生	２年生	３年生
３．３６	３．３３	３．３０

３　授業中、話し合いや意見などを発表する機会がある

１年生	２年生	３年生
２．８９	３．１５	３．０９

４　生徒一人ひとりに目を配った、きめ細かい指導がなされている

１年生	２年生	３年生
３．１８	３．２４	３．１８

全体としては、おおむね良好といえると思います。各教師が真摯な態度で授業を実施しているのが窺い知れます。ただ、「**３　授業中、話し合いや意見などを発表する機会がある**」の１年生（そして３年生）の評価が低いのが気になります。一言で言うなら、「生徒が主人公になる機会が少ない」と思われます。言い換えるなら、「課題解決に必要な思考力、判断力、表現力その他の能力をはぐくむ」取組が十分ではない、とも考えられます。

この後、教務部・各教員が、目的にあるように「生徒の授業に対する意識･評価を分析し、授業の工夫･改善を行うことにより、生徒の学力向上を図り、教育内容を充実したものにする」奮起（使命感をもった努力）をしますので、御期待ください。

なお、この授業評価の詳細は、担任等に聞いていただくか、学校のホームページを御覧いただきたいと思います。その際、生徒が「自分自身（授業に臨む姿勢など）」を評価したものも集約してますので、把握･理解していただければと思います。

第２学年インターンシップ

１１月１３日～１４日、２学年３９名が、伊達市内等の企業においてインターンシップを行いました。病院、幼稚園、保育所、市役所、ホテル、薬局に訪問し、実際の仕事の体験を行うことで、仕事の大変さや楽しさを学ぶことが出来ました。生徒それぞれが、今後の進路を決める上での、貴重な経験を積むことが出来た様です。

役員認証式〈10/31(金)〉

後期役員の認証式が行われ、新生徒会と常任委員会が発足しました。認証を受けた者達は後期に向けて決意を新たにし、新生徒会長の鈴木湧也君からも「学校を盛り上げて行く」と頼もしい言葉が述べられました。

e ネット安心講座　〈10/28(火)〉

株式会社イノベイトの中村研治氏による「e-ネット安心講座」を実施しました。ネットの被害者、加害者にならないための、適切なネット利用方法についてわかりやすく説明していただきました。

性に関する講座　〈10/27(月)〉

３年生を対象にいぶり腎泌尿器科クリニックの仲山先生、伊達市保健センターの石沢さんと山下さんを招き、性に関する講座が行われました。生徒達にとって、自身の生き方を見つめ直す機会となりました。

高大連携出前授業　〈11/7(金)〉

２年生を対象に高大の連携事業である『出前講義』を実施しました。６つの道内大学から講師を招き、実際の大学の講義を行っていただき、生徒達は難しい内容にも関わらず真剣に聞き入っていました。

ＰＴＡ研修旅行

１１月８日（土）晴天の中、１２名の保護者が参加し今年度のPTA研修旅行が行われました。午前中に千歳科学技術大学とキリンビール千歳工場を見学した後、ホクレンくるるの杜で昼食をとり、最後に三井アウトレットモールで見学と買い物を楽しんできました。天候にも恵まれ、とても充実した研修を行うことが出来ました。次年度も多数の保護者の皆様の参加を期待しています。